

Biolimus-Eluting Stent

- **biolimus** は **sirolimus** と同じマクロライド環を有する構造をもち、新生内膜増殖抑制作用、内皮再形成作用および広範囲有効治療域を有する化合物である。
- 非常に脂溶性に富む化合物で血管壁への移行性に優れている。
- 早期の健全な内膜化をもたらすことにより、長期にわたる抗血小板薬の服用を回避し、晩期における血栓性合併症を防ぐことが期待されている。
- プラットフォームとなるステントは DES 用に新たに開発された **S-stent** である。
- **S-stent** は **flexibility** に優れている。
- 6ヶ月間での **late loss** は **0.26mm** である。
- アメリカでは **phase I study** が申請中であり、ヨーロッパでは **TAXUS** との比較試験、**NOBORI trial** が開始される。

以上今後日本でも導入されるであろう新たな DES についての新しい情報を得ることが出来たと共に **cypher** ステントの問題点が明らかとなった。今後のより良い DES の開発と臨床への導入が期待される。